

令和5年8月

事業者各位

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部
原子力発電所事故収束対応室

ALPS^{フルプス}処理水放出に関する風評影響についての相談受付について

盛夏の折、貴事業所におかれましては 益々御繁栄のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より、資源エネルギー庁の各種事業の推進につきまして、御協力いただき、御礼申し上げます。

令和3年4月、政府は、福島^{フルマ}の復興の大前提となる廃炉を進めるため、安全性の確保と風評対策の徹底を前提に、東京電力福島第一原子力発電所のALPS^{フルプス}処理水について、海洋放出を行う方針を決定しました。

本年7月に公表されたIAEAの包括報告書では、ALPS^{フルプス}処理水の海洋放出に対する取組は、関連する国際安全基準に合致しており、ALPS^{フルプス}処理水の放出は、人及び環境に対し、無視できるほどの放射線影響となることが結論として示されているとともに、放出開始後もレビューやモニタリングを実施していくことなどが記されています。また、原子力規制委員会による使用前検査の終了証も交付されるなど、放出前に確保されるべき安全性が、第三者による確認も含めて、しっかりと確認されたところです。

他方、ALPS^{フルプス}処理水の放出に関しては、新たな風評影響の発生について御懸念の声も頂いていることから、実際の取引におけるお困りごと（ALPS^{フルプス}処理水の放出を理由とする取引停止や買い叩き等）について、事業者の皆様からの御相談を受け付けることを目的に、専用ダイヤルを開設しました。海洋放出に関する風評影響についての御相談がございましたら、以下のダイヤルまで御連絡いただけますと幸いです。

記

ALPS^{フルプス}処理水放出に関する風評影響専用ダイヤル

電話番号：03-3501-0186

受付時間：午前9時から午後6時（月～金[除く休祝日]）

<個別の施策についての問い合わせ先>

(1) 中小機構、JETRO、よろず支援拠点の特別相談窓口

新たな販路開拓など、今後の販売先についての相談や、資金繰りや経営基盤強化・戦略見直しなど、今後の経営に関する相談について、お伺いします。



(2) ALPS処理水の海洋放出に伴う需要対策（水産物安定供給推進機構）
水産物の需要減少等の風評影響が生じた場合の緊急避難的措置として、
水産物の販路拡大や一時的買取り・保管等を支援します。



(3) ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業
（漁業経営安定化推進協会）
海洋放出の影響のある漁業者に対して、売上高向上又は基本コスト削減に
より持続可能な漁業継続を実現するため、当該漁業者が創意工夫を凝らし
て取り組む活動を支援します。



(4) 東京電力による風評被害に対する賠償
福島第一原子力発電所の処理水放出に関する損害賠償についての御相談専用ダイヤル
電話番号：0120-429-250
受付時間：午前9時から午後7時（月～金[除く休祝日]）
午前9時から午後5時（土・日・休祝日）

<ALPS処理水についての説明資料>

リーフレットやQ&Aを作成していますので、御活用ください。日本語のほか、
英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語のコンテンツも用意しています。



<ALPS処理水に係るモニタリング>

(1) 環境省のホームページでは、各機関の測定結果を分かりやすく発信してい
るので、必要に応じて御参照ください。



(2) 経済産業省のホームページでは、ALPS処理水の分析結果が一目でわか
るマーク形式での表示を行っているので、必要に応じて御参照ください。



以上

本資料の送付は以下の事業者が委託をうけ実施しております。ご不明な点などがございましたら、
下記事業者にお問い合わせください。

（事業者） 公益財団法人 流通経済研究所 ALPS処理水調査事業事務局 石川・寺田
（住所） 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10F
（電話番号） 03-5213-4532（土日祝日を除く 10:00～17:00）
（メールアドレス） alps_info@dei.or.jp